

作業科学基礎講座 in Summer 2019

日々の生活の中の作業、作業療法士が使う作業について 一緒に考えてみませんか？

日時：6月29日（土） 1時～5時半（受付12時半）

場所：杏林大学井の頭キャンパスA棟106教室

三鷹市下連雀5-4-1

参加費：1000円

プログラム：

1. 作業とは何か：作業科学の視点（西方浩一：文京学院大学）
2. 発表：「闘病記に現れる作業とそのあり方：中動態の視点」（今井孝）
3. 紹介：世界作業ナラティブデータベースプロジェクト/Doing とMeaning の多様性（近藤知子）
4. 作業の見方を深める（ワークショップ：小田原悦子）

どなたでも参加できますが、できるだけ事前申し込みをお願いします！

事前申込：kantosagyou@yahoo.co.jp（紫村允明）あてに、ご所属・ご氏名をおしらせください

* 杏林大学・文京学院大学・帝京科学大学の卒業生の方は、卒業校と卒業年度の付記もしてください

アクセス：杏林大学HPをご覧ください。 <http://www.kyorin-u.ac.jp/>

* 外来者用の駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

主催：関東作業研究会

補助：杏里会（卒後教育事業）

開催・会場責任者：近藤知子（杏林大学）